



Kasukabe municipal nursing school

School Guide



春日部市立看護専門学校

学校案内

教育理念



学校長
有馬 健

本校は、埼玉県東部地域における保健・医療・福祉に寄与する看護実践者を育成することを目指す。

看護を学ぶものとして、豊かな人間性と倫理観を養い、生命を尊重し、看護の対象である人間を総合的に理解でき、その人の健康に対する考えを尊重するとともに、より健康な生活をおくるための看護実践に必要な知識・技術・態度が修得できるよう支援する。

また本校は、主体的に学習する環境を整え、相互に関係し合い、学生の資質の向上を支援し、変動する社会のニーズに対応できる看護実践者を育成する。

熱意あふれる外部講師 約70名の外部講師があなたを夢に導きます！



蜂矢隆彦先生
総合医療論

患者さんを手術で救う喜びを知っていただきたいと思います。当院の手術室では最新のロボット手術が日々行われています。



飯島博之先生
英会話・看護臨床英語担当

医療現場で求められる英語表現や医学用語の学習が中心です。医学用語を見て「なるほど…」と思えるようになります。



阪本陽子先生
教育学担当

看護における教育的働きかけについて一緒に考えていきましょう。



浮谷秀一先生
心理学担当

「となりの芝生は青い」ということわざがあります。このことわざから学ぶことは、「ないもの」ではなく「あるもの」に注目する、「できないこと」ではなく「できること」に注目するということです。自分のことを知り、活かすことを心がけましょう。



辰口千枝子先生
精神看護学方法論Ⅱ担当

授業、実習を通して、人間とこの仕事の奥深さを感じ取ってほしいと思っています。

個性豊かな看護教職員



看護師になるという
“あなたの夢”
私たちが叶えます!!

本校の教育理念でもありますように、地域・社会に貢献できる看護実践者を育成していくため、教職員一同、学生の皆さんの学習をサポートいたします。一緒に看護を学びましょう。

副学校長 高橋 和恵

カリキュラム

1. 基礎分野

生活科学、情報科学入門、情報科学の実際、論理学、倫理学入門、生命倫理、心理学、教育学、社会学、人間関係論、カウンセリング理論、英会話、看護臨床英語、運動とコミュニケーション※、郷土体験学習※（※は選択）

2. 専門基礎分野

解剖生理学、生化学、病理学、病態論、治療論、総合医療論、総合医療論演習、公衆衛生、関係法規、社会福祉

3. 専門分野

基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、看護の統合と実践、臨地実習（各領域別）

定員・授業時間

- 入学定員 30人
- 修業年限 3年間
- 授業時間 講義：午前8時50分～午後4時10分
実習：午前8時00分～午後4時30分
- 休業日 毎週土・日曜日、祝休日
季節休業日（春季3週間・夏季5週間・冬季2週間）



学 費

- 入学金 7万円
- 授業料 月額1万4千円
- その他 3年間で約45万円（教科書・参考書・実習用教材費・白衣リース代・シューズ・血圧計・聴診器・国家試験模擬試験料など）

奨 学 金

春日部市立医療センター医療技術者奨学金

- 対象者 将来、春日部市立医療センターで医療業務に従事しようとする者
 - 貸与額 月額3万円
 - 利子 無利子
- （卒業してから引き続き春日部市立医療センターに一定期間勤務した場合、奨学金の返還を免除）

資格・進路

**就職率
100%**
(就職希望者)

- 卒業後の資格
看護師国家試験受験資格
保健師・助産師学校入学受験資格
専門士の称号
- 卒業後の進路
毎年約7割の卒業生が
春日部市立医療センターへ
就職しています。

看護師国家試験合格率の推移



本校の3つのポリシー

アドミッションポリシー

本校が求める学生像

1. 看護師になりたいという自らの強い意志がある人
2. 人に対して関心と思いやりのある人
3. 人の話をよく聞き、自分の考えを表現できる人
4. 目的に向かって自ら学び、努力する人
5. 物事に興味をもって関わり、その経験を活かすことができる人

ディプロマポリシー

本校が期待する卒業生像

1. 人間を理解し、個人・家族・地域を広い視野で総合的に支援する力を身につけている
2. 看護実践に必要な臨床判断力を身につけている
3. 保健医療福祉チームの一員として多職種と協働でき、社会人としてあらゆる場面で適切な行動がとれる力を身につけている
4. 主体的に学習を継続することで看護の本質を追求する力を身につけている
5. 豊かな人間性と倫理観を養い、社会のニーズに合わせた看護を実践する力を身につけている

カリキュラムポリシー

本校の教育方針

1. 看護実践者としての豊かな人間性と倫理観、看護の基礎的知識を養い、各看護領域で必要な臨床判断力の育成や看護の対象である個人・家族・地域に貢献できるための知識・技術・態度を養えるよう支援します
2. 地域に親しみを持ち、健康を支援する力を養うためにボランティア活動や郷土体験学習等を取り入れ、地域に貢献できる人材を育成できるよう支援します
3. 看護技術の習得のために探求型学習を多く取り入れ、対象に合わせた看護が実践できるよう支援します。また、学習成果の評価は単位認定試験・レポート等、教育目標の達成度で総合的に行います
4. 看護の専門的な知識を統合し、あらゆる対象に対して援助が提供できるよう実習環境を整え、看護の本質を共に追求することで看護実践者として成長していけるよう支援します
5. 他者と協働する力を養い、主体性を育むことで看護職として求められる社会人基礎力を段階的に身につけられるよう支援します



仲間と過ごす時間

4月

- 入学式
- 新入生歓迎会
- 防災訓練
- スポーツ大会



4月 入学式



4月 スポーツ大会

5月

- 新入生教育キャンプ
- 大鳳マラソンボランティア



5月 新入生教育キャンプ

6月

- 宣誓式

7月

- 交通安全講習
- 体験型学校説明会

8月

- 夏季休業
- 体験型学校説明会

9月

- 看護研究発表会

10月

- 解剖見学

11月

- 双葉祭(学校祭)

12月

- 冬季休業

1月

2月

- 看護師国家試験
- 3年生を送る会

3月

- 卒業式
- 看護師国家試験合格発表
- 春季休業



6月 宣誓式

実習や演習を通して
様々なことが
学べます♪



7月・8月 体験型学校説明会



11月 双葉祭



3月 卒業式

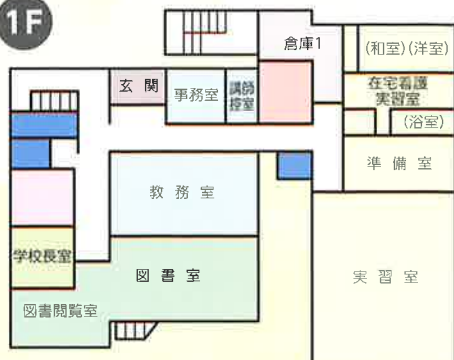


充実した学習環境

校内案内図

明るい校内と充実した学習設備。
あなたの『学びたい』をバックアップします。

1F



在宅看護実習室

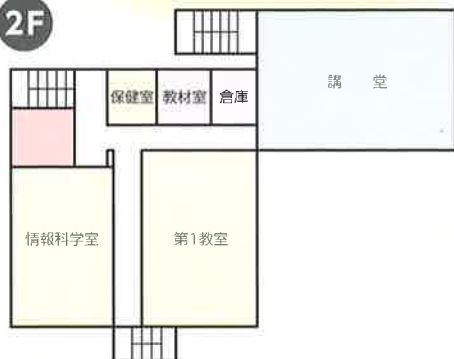


実習室



図書室

2F



保健室

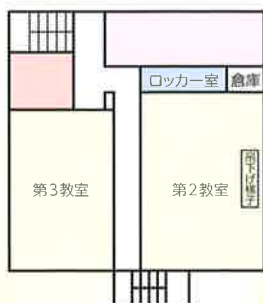


情報科学室



講堂

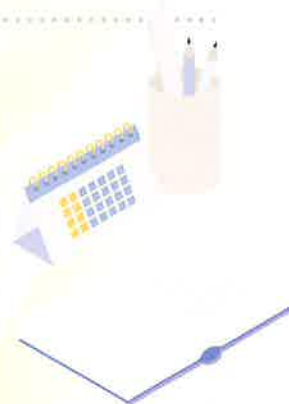
3F



第2教室



男子ロッカー室



実習施設

実習のほとんどが春日部市内の施設で行えます。
アクセスの良さは、あなたの学習を効果的にします。



春日部市立医療センター



春日部市総合福祉センター
「あしすと」
(地域・在宅看護論実習)



春日部第1児童センター
「エンゼル・ドーム」
(小児看護学演習)



市内公立保育所
(小児看護学実習)

先輩からのエール

19期生

清水萌乃香さん

卒業後の進路 ▶▶ 春日部市立医療センター

3年間の学校生活では楽しいと感じるほかに、日々の課題やテスト、実習や国試など様々な壁を乗り越えなければならず、大変だと感じることも多くありました。しかし、どんな小さな悩みでも先生方が優しく、温かく相談に乗ってくれます。また、辛い時は仲間と支え合い、乗り越えていくことができました。そして看護の素晴らしさを感じることができました。この学校で多くのことを学び、皆さんが理想とする看護師になれるよう応援しています。



19期生

野本 菜緒さん

卒業後の進路 ▶▶ 春日部市立医療センター

アットホームな雰囲気でもとても親しみやすいところが魅力的な学校です。看護の勉強は大変なこともありますが、私は実際に実習で患者様と関わる中で看護師の仕事のやりがい・魅力を強く感じました。皆さんのことを現場で待っています!がんばってください!



20期生

角倉功一郎さん

3年生になると実習や国試対策等に忙しく過ごすようになっていきます。ですが、助けを求めれば必ず応えてくれる先生や仲間たちがいるので、諦めずに頑張ることが出来ます。きめ細やかに連携し合える環境のなかで切磋琢磨し、理想の看護師と一緒に目指しましょう!



20期生

澤田ゆり奈さん

実習では実際に患者様を受け持ち、その人に合った援助の方法や病気について学ぶことができます。実習記録があり大変な日もありますが一生懸命頑張っています。この学校の少人数体制の特徴を活かして、互いに切磋琢磨しながら一緒に看護師を目指して頑張りましょう。



21期生

加藤 怜奈さん

受験対策として筆記試験では過去問を中心に勉強を行い、面接は繰り返し練習しました。入学してからは忙しい日々ですが親身に関わってくださる先生方や、同じ夢に向かう仲間と共に充実した毎日を送っています。ぜひ、この学校で一緒に看護を学びましょう。



21期生

三上 優梨さん

私は子育て中に本校へ入学したため、家庭との両立に対して不安がありましたが、真摯に相談に乗ってくださる先生方や同じ夢を目指す仲間の支えがあり安心して学校生活を送れています。人として成長をし、憧れの看護師になる夢と一緒に実現させましょう。



22期生

大森 莉々さん

入試の筆記試験に向けて、各教科の基礎を固めていきました。特に英語は前置詞を勉強しました。また、小論文や面接は回数をこなしていくことで自分に自信がつき、本番に繋げることができました。ぜひ、一緒に看護師を目指しましょう。



22期生

三上 茉依さん

入試に向けて、各教科の基礎を固めました。夏休みは学校に行き、先生方のサポートを受けながら夏季講習や小論文対策に励みました。試験日が近づくにつれて不安やストレスが大きくなるとは思いますが、自分を信じてあげてください。



校章の由来

連なる2つの輪は当地の殿様春日部公の家紋をデフォルメしたものです。2つの山は高度な看護知識と病める人々への愛を象徴しました。また、全体の形は大木への成長を夢みる双葉、大輪となる蕾をイメージしました。

当時の春日部市立病院副院長 兼 外科部長でありました加部吉男先生がデザインしたものです。



交通のご案内



- 北千住駅～春日部駅 …… 約30分
- 久喜駅～春日部駅 …… 約13分
- 大宮駅～八木崎駅 …… 約20分
- 清水公園駅～春日部駅 …… 約18分

- 春日部駅西口下車 …… 徒歩10分
- 八木崎駅下車 …… 徒歩8分

※所要時間は通学時のもので
特急を利用しない計算です

春日部市立看護専門学校

〒344-0061 埼玉県春日部市粕壁6686
TEL.048(763)4311 FAX.048(763)4933
E-mail gaku6686@pluto.plala.or.jp